

委員会で調査のため訪問しました

関わる全ての人の 当事者参加を原動力に

5月18日 市民文教委員会で「P.P.P. オールスターズ！
布寄」を訪問し、管内行政視察を行いました。



1| 視察の目的



市内で取り組まれている
農福連携の就労継続支援 B 型事業所
を調査研究するため



ヴァンベールの風景（旧農村公園）

2| インタビュー（堀 節夫さん 高梁地域企画室長）



「社会福祉法人 P.P.P. の西江理事長は成羽町長地の生まれで、ふるさとの発展のため
何らかのお手伝いがしたいと常々申ししており、市と協議の上、令和元年から事業展開する
こととなりました。事業開始以来、就労継続支援 B 型事業所やグループホームなど福祉事
業だけでなく、地域づくり事業にも積極的に参加してまいりました。

市との信頼関係に基づき、市から譲渡していただいた施設を改修し、新たな活動拠点へ
と生まれ変わっています。椎茸栽培のシイタケハウス、癒しの複合施設ヴァンベールなどが
整備され、旧布寄小学校も新たな福祉、地域の拠点としてリニューアルする予定です。」

3| 就労継続支援 B 型事業所とは？

就労継続支援 B 型事業所は、障がいや病気などによ
り一般就労が難しい方が、自分の体調や能力に合わせ
て働ける福祉サービスです。雇用契約は結ばず、軽作
業などを行い、その対価として工賃が支払われます。
生活リズムの維持や社会参加、就労に向けた支援も行っ
ています。



しいたけハウスの視察



委員会では議会休会中も所管の事業について調査を行なっています。
市民の皆様からのご意見等受け付けています。

ご意見は
こちらから



議会ニュース

市民文教委員会 管外行政視察 5月12日～5月13日

高齢者や障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまち
づくりに生かすため、愛知県^{やとみ}弥富市と三重県^{こもの}菰野町を視察しました。

弥富市では、買い物支援や通院の付き添い、見守りなど生活支援サービスの
仕組みや、利用料金、低所得者への助成制度を学びました。また、菰野町では
「公共交通で気軽におでかけしたくなるまち」を基本方針に、NTTドコモと連携
して導入した MaaS「おでかけこもの」の運用や、ICカードによる利用促進、
スマートフォン予約の普及に向けた丁寧な利用支援に関する説明を受けました。

行政と地域が一体となって、高齢者をはじめ誰もが安心して移動や買い物が
できる環境づくりに取り組んでいる点に注目しました。

委員会としても今回の視察を生かし、買い物支援や地域公共交通の充実に向
けた調査・研究を進めていきます。

愛知県弥富市



三重県菰野町



総務産業委員会 管外行政視察 5月14日～5月15日

高梁市の観光振興と地域活性化に生かすため、広島県^{たけはら}竹原市と山口県^{ながと}長門市を視察しました。

竹原市では地域 DMO を中心に、住民・事業者・行政が地域ブランドを
共有し、観光・移住・産業振興を一体的に進める取り組みを学びました。また、
長門市では専門人材を活用したデータに基づく観光戦略や、住民満足度を重
視した観光まちづくり、温泉街全体の再生事業に関する説明を受けました。

両市に共通していたのは、観光を単なる集客ではなく、地域の暮らしや産
業の発展につなげる「地域経営」の視点で取り組んでいる点でした。

今回の視察で得た知見を参考に、高梁地域 DMO の機能強化や、住民・
事業者と連携した持続可能な観光まちづくりの推進に生かしていきます。

広島県竹原市



山口県長門市



農福連携

農業と福祉が連携し、障がいのある方の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とと
もに、障がいのある方の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現していく取り組みです。